

# ワイヤードリモコン据付説明書

室内ユニットの据付説明書と共にお読みください。

## 警告

- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。  
接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災等の原因になります。
- 元電源を切った後に電気工事をする。  
感電、故障や動作不良の原因になります。

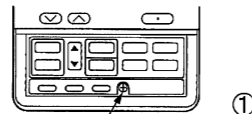
## 注意

- リモコンを下記場所に設置しない。  
リモコンの故障や変形の原因になることがあります。  
(1)直射日光の当たる場所 (4)取付面が発熱・結露する場所  
(2)発熱器具の近く (5)油の飛沫や蒸気が直接触れる場所  
(3)湿気の多い所・水の掛る所 (6)取付面に凹凸がある所
- リモコンの上ケースを取り外したまま放置しない。  
上ケースを取り外した場合は、内蔵の基板にゴミや水分等が付着しないように、梱包箱或いは梱包袋に入れて保護してください。

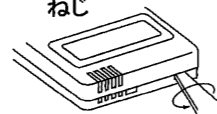
付属品	リモコン本体、木ねじ(φ3.5×16) 2本
客先手配品	リモコンコード(2心) [埋込取付の場合] JISボックス、M4ねじ(2本) [露出取付の場合] コードクランプ(適時)

## 取付要領

① リモコンの蓋を開け、スイッチ下部のねじを必ず外してください。

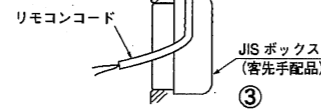


② リモコンの上ケースを外してください。  
リモコン上部の凹部にマイナスドライバ等を差し込んで軽くねじると、容易にはずれます。

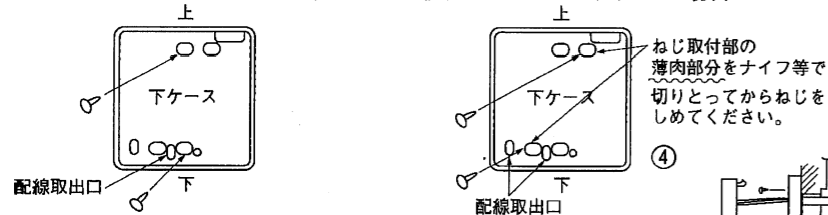


### [埋込取付の場合]

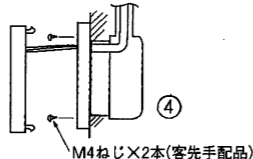
③ JISボックスとリモコンコードをあらかじめ埋め込んでおきます。  
[使用可能なJISボックス]  
JIS C 8340 1個用スイッチボックス  
2個用スイッチボックス



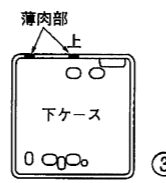
④ M4ねじ2本(推奨長さ12~16mm)を用意して、下ケースをJISボックスに取り付けてください。  
1個用スイッチボックスの場合 2個用スイッチボックスの場合



⑤ リモコンコードを端子台に接続してください。  
リモコンの端子(X, Y)と室内機の端子(X, Y)とを接続してください。(X, Yの極性はありません。)

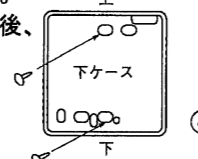


⑥ リモコンコードが噛みこまないように、上ケースを元通り取り付け、外したねじで固定してください。



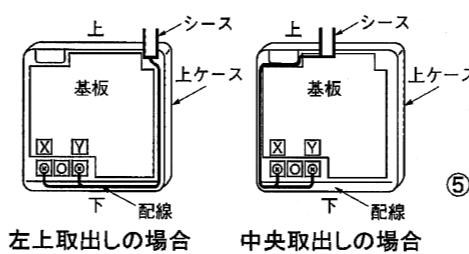
### [露出取付の場合]

③ リモコンコードの取り出し方向は、上部左上又は、中央から可能です。  
リモコン下ケースの上方の薄肉部をニッパー・ナイフ等で切り取った後、ヤスリ等でバリを取ってください。



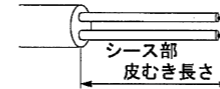
④ リモコンの下ケースを付属の木ねじ2本(付属)で平らな壁に取り付けます。

⑤ リモコンコードを端子台に接続してください。  
リモコンの端子(X, Y)と室内機の端子(X, Y)とを接続してください。(X, Yの極性はありません。)  
取り出し方向によって、配線経路は右図の通りとなります。



リモコン内部のリモコンコードは、0.3mm<sup>2</sup>(推奨)~最大0.5mm<sup>2</sup>以下としてください。また、リモコンケース内を通る部分はシース部を皮むきしてください。各配線の皮むき長さは、下記の通りです。

左上取り出しの場合	中央取り出しの場合
X配線: 215mm Y配線: 195mm	X配線: 170mm Y配線: 190mm



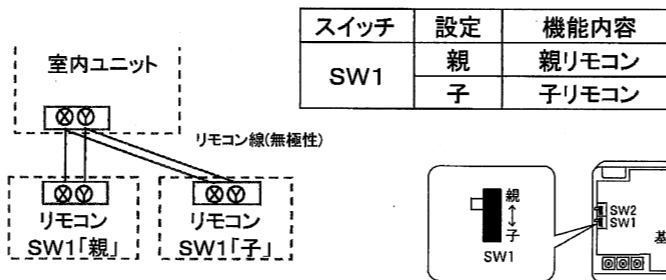
- ⑥ リモコンコードが噛みこまないように、上ケースを元通り取り付け、外したねじで固定してください。
- ⑦ 露出取付の場合は、リモコンコードがたるまないようにコードクランプ等で壁面に固定します。

## リモコンコードを延長する場合の注意 最大総延長600m

- リモコンコードは0.3mm<sup>2</sup>×2心です。  
延長距離が100mを超える場合は、下記サイズに変更してください。  
但し、リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm<sup>2</sup>以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズ変更してください。配線接続の際は、水分等が浸入しない様な処置を行ってください。また、配線の接続は、接触不良のない様確実に行ってください。
- |             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 100~200m 以内 | .....0.5mm <sup>2</sup> ×2心  |
| 300m 以内     | .....0.75mm <sup>2</sup> ×2心 |
| 400m 以内     | .....1.25mm <sup>2</sup> ×2心 |
| 600m 以内     | .....2.0mm <sup>2</sup> ×2心  |

## 複数リモコン使用時の親子設定

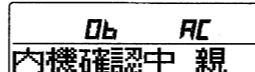
室内ユニット1台(又は1グループ)に対して最大2個までのリモコンを接続できます。



子リモコンの切換スイッチSW1を「子」に設定してください。工場出荷時は「親」設定です。  
(注)リモコンセンサ有効設定は親リモコンのみ可能です。  
親リモコンを室温検知させる位置に取り付けてください。  
リモコンの親子設定をした場合、後操作優先で運転されます。

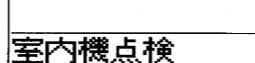
## 電源投入時の表示

電源投入時、リモコンとエアコンの通信が確定する間、リモコンには、下記表示がでます。  
親リモコンの場合:「内機確認中 親」  
子リモコンの場合:「内機確認中 子」  
室内ユニット1台(又は1グループ)に、1個のリモコンを接続する場合は、必ず親リモコン(出荷時設定)としてください。子リモコンにすると、通信ができません。  
上記表示と同時に、最初の2秒間、記号又は数字が点灯いたします。これらはリモコンのソフトウェアの管理番号を表示させているものであり、異常コードの表示ではありません。



※左記記号は一例です。別の記号が出る場合もあります。

リモコンと室内ユニットの通信ができない状態が30分程度続くと、下記表示がでます。室内ユニット及び室外ユニットの配線及び、リモコンの親子設定等をご確認願います。



## 温度範囲設定

工場出荷時、設定温度範囲は、運転モードによって異なり、下記の様になっています。  
暖房時: 18~28°C(中温パッケージエアコンの場合10~30°C)  
暖房以外(冷房、送風、除湿、自動): 20~30°C(中温パッケージエアコンの場合10~30°C)  
●リモコンから、設定温度の上限及び下限を設定することができます。  
上限値設定...暖房運転時に有効。20~30°Cの範囲で設定可能です。  
下限値設定...暖房以外(自動、冷房、送風、除湿)時に有効。18~26°C(中温パッケージエアコンの場合10~18°C)の範囲で設定可能です。  
本機能により、上限及び下限を設定した場合、下記制御となります。

1. 機能設定モードのリモコン機能の⑫温度範囲設定が「表示変更有り」の時(出荷時設定)、「上限値を設定すると」

- ① 暖房時、リモコンから上限値より高い温度が設定された場合: 30分間設定温度で運転し、その後自動的に上限値温度を送信します。リモコン表示もそれに付随します。
- ② 暖房時、上限値以下の温度が設定された場合: 設定温度を送信します。

【下限値を設定すると】

- ① 暖房以外の運転モードの時、リモコンから下限値より低い温度が設定された場合: 30分間設定温度で運転し、その後自動的に下限値温度を送信します。リモコン表示もそれに付随します。
- ② 暖房以外の運転モードの時、下限値以上の温度が設定された場合: 設定温度を送信します。

2. 機能設定モードの「リモコン機能」⑫温度範囲設定が「表示変更無し」の時【上限値を設定すると】

- ① 暖房時、リモコンから上限値より高い温度が設定された場合: 上限値を送信します。但し、リモコン表示はそれに付随せず、設定した温度のままです。
- ② 暖房時、上限値以下の温度が設定された場合: 設定温度を送信します。

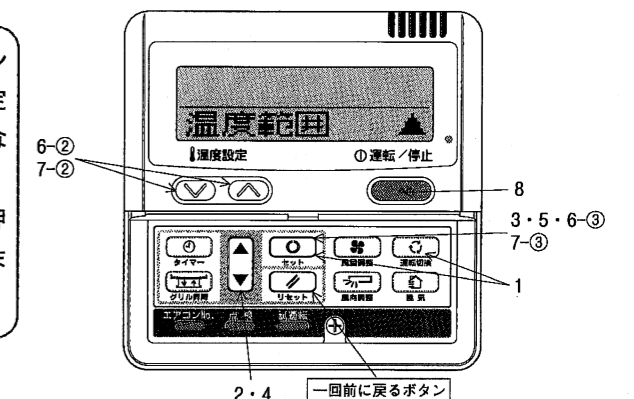
【下限値を設定すると】

- ① 暖房以外の運転モードの時、リモコンから下限値より低い温度が設定された場合: 下限値を送信します。但し、リモコン表示はそれに付随せず、設定した温度のままです。
- ② 暖房以外の運転モードの時、下限値以上の温度が設定された場合: 設定温度を送信します。

## ●上限値、下限値の設定方法

- エアコンを停止させて、**セット**と**運転切換**ボタンを同時に3秒以上押します。表示が「機能設定▼」となります。
- ▼**ボタンを一度押し、「温度範囲▲」表示に切り換えます。
- セット**ボタンを押して、温度範囲設定モードに入ります。
- ▲**/**▼**ボタンにより、「上限設定▼」又は「下限設定▲」を選びます。
- セット**ボタンを押して確定します。
- 「上限設定▼」を選んだ場合(暖房時に有効となります。)  
①表示:「VΛで設定」→「上限 28°C VΛ」  
②温度設定 **V** / **Λ** ボタンにより、上限値を選びます。表示例:「上限 26°C VΛ」(点滅)  
③**セット**ボタンを押して確定します。表示例:「上限 26°C」(2秒間点灯)  
確定した上限値を2秒間点灯後、表示は「上限設定▼」に戻ります。
- 「下限設定▲」を選んだ場合(冷房、除湿、送風時に有効となります。)  
①表示:「VΛで設定」→「下限 20°C VΛ」  
②温度設定 **V** / **Λ** ボタンにより、下限値を選びます。表示例:「下限 24°C VΛ」(点滅)  
③**セット**ボタンを押して確定します。表示例:「下限 24°C」(2秒間点灯)  
確定した下限値を2秒間点灯後、表示は「下限設定▼」に戻ります。
- 運転/停止**ボタンを押して、終了します。

・設定の途中で、**運転/停止**ボタンを押しても終了します。但し、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。  
・設定の途中で、**リセット**ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。



機能設定

●リモコンと室内ユニットの各機能は、リモコンと室内ユニットを接続した際に、標準的な使い方である初期設定に自動的に設定されます。標準的な使い方をされる場合は、設定の変更はいりません。但し、グリル昇降設定や、「○」印の初期設定を変更したい場合は、その機能番号の項目のみ、設定を変更してください。

グリル自動昇降パネル使用時のご注意

初期設定では、リモコンはグリル昇降無効の設定となっています。グリル自動昇降パネルをご使用の場合は、必ずグリル昇降有効の設定をしてください。据付地域の電源周波数に合わせて、50Hz地区または60Hz地区のどちらかを選んで設定してください。

【グリル昇降有効設定のしかた(簡易設定)】

- 1. エアコン停止状態で、「セット」ボタンと「グリル昇降」ボタンを同時に長押ししてください。表示が「昇降無効」となります。
2. 「▲」または「▼」ボタンにより設定を選択してください。表示:「昇降無効」⇔「有効50Hz」⇔「有効60Hz」
3. 「セット」ボタンを押す。表示が「設定完了」となります。その後リモコンは停止状態に戻ります。

【機能設定のながれ】

開始: エアコン停止状態で「セット」+「運転/停止」ボタン同時3秒押し
確定: 「セット」ボタンを押す
戻る: 「リセット」ボタンを押す
選択: 「▲」▼ボタンを押す
終了: 「運転/停止」ボタンを押す
(設定の途中でも終了しますが、設定が完了していないものは無効になります。)

設定内容を記録して保管してください。

機能設定

各制御の詳細は、技術資料等でご確認ください。

Table with 3 columns: リモコン機能, 機能, 設定. Lists settings for 18 remote functions including grill, auto operation, temperature, fan, and defrost.

運転/停止ボタン (終了)

注1: 「※」印の初期設定は、接続される室内ユニット及び室外ユニットにより異なり、下記の通り自動判別されます。

Table with 4 columns: 機能番号, 項目, 初期設定, 機種. Lists initial settings for various functions like auto operation, fan speed, and defrost.

注3: ツイン・トリプル・Wツイン機の場合、室内機能設定は親室内ユニット・子室内ユニット各々設定してください。但し、「05 外部入力切替」「06 運転許可/禁止」は親室内ユニットのみで設定可能です。

注2: 高天井設定時のファンタップ

Table with 4 columns: ファンタップ, 高天井, 標準, 高天井1.2, 高天井2. Lists fan tap settings for high ceilings.

180時間でフィルターサインを表示します。600時間でフィルターサインを表示します。1000時間でフィルターサインを表示します。1000時間でフィルターサインを表示し、その後、24時間経過したら強制停止します。

室内機能「04ルーバ制御設定」を変更する場合は、リモコン機能「14ルーバ制御設定」も変更してください。ルーバの停止位置は、4位置より選択します。ルーバの停止位置は、任意の位置に停止します。

運転許可/禁止制御を有効にします。(マルチ室内ユニットのみ) マルチ室内ユニットの場合、同一室外ユニットに接続された全室内ユニットを緊急停止させる時に使用します。

室内ユニットの吸込温度を+2.0℃補正します。室内ユニットの吸込温度を+1.5℃補正します。室内ユニットの吸込温度を+1.0℃補正します。

暖房サーモOFF時、弱風で運転します。暖房サーモOFF時、設定風量で運転します。電気集塵機を取り付けた場合は「設定風量」に設定してください。

フロスト防止制御を動作させる室内熱交換温度の切替。

シングル機のみ有効。フロスト防止制御時に、室内ファンタップを上げます。

冷房・除湿時ドレンポンプON。冷房・除湿+暖房時ドレンポンプON。冷房・除湿+暖房+送風時ドレンポンプON。冷房・除湿+送風時ドレンポンプON。

冷房停止、または冷房サーモOFF後、ファン残留運転なし。冷房停止、または冷房サーモOFF後、0.5時間ファン残留運転する。

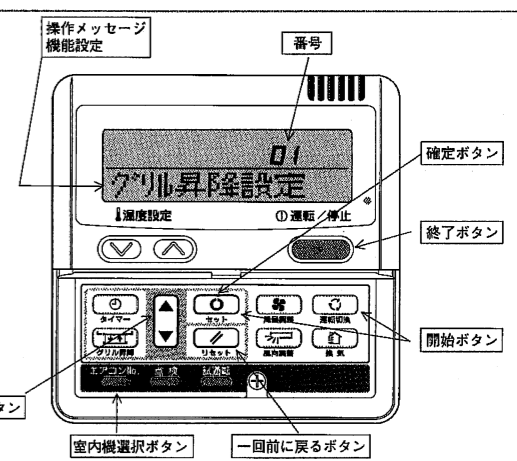
暖房停止、または暖房サーモOFF後、ファン残留運転なし。暖房停止、または暖房サーモOFF後、0.5時間ファン残留運転する。

暖房停止、または暖房サーモOFF時、ファンは20分OFF5分弱風の間欠運転。暖房停止、または暖房サーモOFF時、ファンは5分OFF5分弱風の間欠運転。

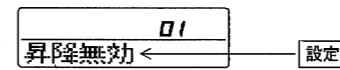
給気処理室内機を接続すると、圧力制御切替に自動的に設定されます。

機能設定の仕方

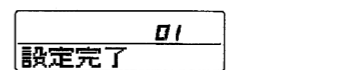
- 1. エアコンを停止させて、「セット」と「運転/停止」ボタンを同時に長押しする。表示が「機能設定 ▼」となります。
2. 「セット」ボタンを押す。
3. 設定したい内容が「リモコン機能」か「室内機能」かを確認する。
4. 「▲」または「▼」ボタンを押す。「リモコン機能▼」又は「室内機能▲」を選びます。
5. 「セット」ボタンを押す。



- 6. 【リモコン機能を選んだ場合】
①「データ確認中」(約2秒間点滅表示)
「01 グリル昇降設定」と、表示が切り換わりします。
②「▲」または「▼」ボタンを押す。リモコン機能一覧表の「番号と機能」が順番に表示されますので、機能を選びます。
③「セット」ボタンを押す。選択した機能の、現在の設定が表示されます。(例)「昇降無効」←「01 グリル昇降設定」を選択した場合。



- ④「▲」または「▼」ボタンを押す。設定を選びます。
⑤「セット」ボタンを押す。「設定完了」が表示され、設定が完了します。その後、「番号と機能」の表示に戻りますので、続けて設定する場合は、同じ要領で設定してください。終了する場合は、7へお進みください。



- 7. 「運転/停止」ボタンを押す。設定を終了します。

・設定の途中で、「運転/停止」ボタンを押しても終了します。但し、設定が完了していない内容は無効となりますのでご注意ください。
・設定の途中で、「リセット」ボタンを押すと、一回前の設定画面に戻ります。
・セット内容は、コントローラ内部に記憶され停電しても保存されています。

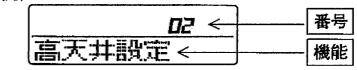
【現在設定の確認方法】

上記操作により、「番号と機能」を選び、「セット」を押した時に、最初に表示される「設定」が、現在設定されている内容です。(但し、「全台▼」を選んだ場合は、室内番号の最も若い機種の設定が表示されます。)

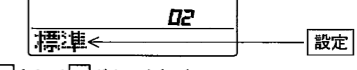
【室内機能を選んだ場合】

- ①「データ確認中」(データを読み込む間約2~23秒点滅)
「01 お掃除自動」と、表示が切り換わりします。
②へお進みください。
【注意】
(1)室内ユニットをリモコンに複数台接続している場合は、下記表示となります。「内 000」(点滅) ← 接続されている室内ユニットの、最も若い番号を表示。
(2)「▲」または「▼」ボタンを押す。設定したい室内ユニットの番号を選びます。「全台▼」を選択すると、全台同一の設定ができます。
(3)「セット」ボタンを押す。

- ④「▲」または「▼」ボタンを押す。室内機能一覧表の「番号と機能」が順番に表示されますので、機能を選びます。(例)

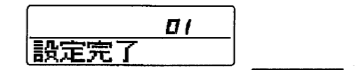


- ③「セット」ボタンを押す。選択した機能の、現在の設定が表示されます。(例)「標準」←「02 高天井設定」を選択した場合。



- ④「▲」または「▼」ボタンを押す。設定を選びます。

- ⑤「セット」ボタンを押す。「設定完了」が表示され、設定が完了します。その後、「番号と機能」の表示に戻りますので、続けて設定する場合は、同じ要領で設定してください。終了する場合は、7へお進みください。



※ 室内ユニット複数台接続時、「エアコンNo」ボタンを押すと室内ユニット選択表示(例「内 000」)に戻りますので、室内ユニットを換えて設定する場合は、同じ要領で設定してください。